

ベナン共和国 アボメ・カラヴィ郡 ゴロ・ジベ行政区
ゴロ・ジベ公立小学校グループ C
開校式
(2025 年 7 月 3 日)

ついに、ゴロ・ジグベ小学校では、新しい校舎の清掃、教室への机と椅子の搬入、そして周囲の整理整頓を行う時間がやってきました。子どもたちはダンスの練習をしました。



何人かの学生が伝統的な方法で私たちに挨拶しました。



学生代表が新しい建物に感謝の意を表しました。



校長先生 と 保護者会代表 は
子供たちへの学習環境に関する心配がなくなったことを喜びました。



学校検査官の代表 と 村長 は、
新しい色鮮やかな建物に満足しています。



連帯の協会の会長 と 市長 は
学生たちの大成功を祈っています。

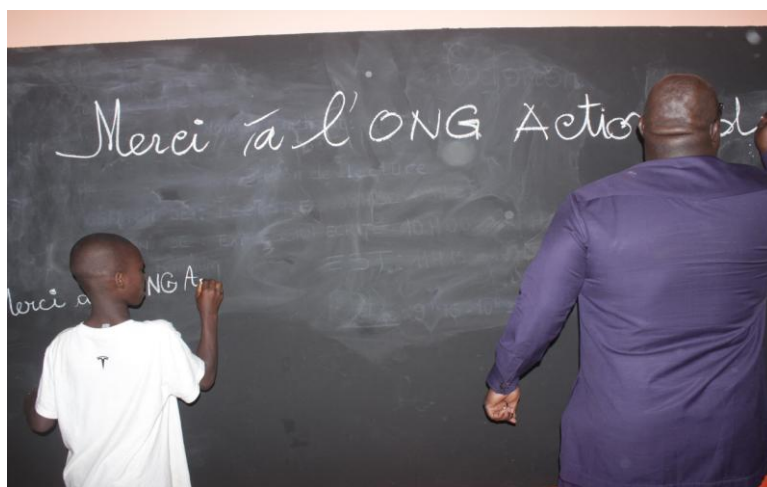
鍵は新しい所有者に引き渡されます。



テープカットにより、誰もが新しい教室にアクセスできるようになります。



テーブルと椅子はディートマー・ガンズ氏とロスウィタ夫人からの寄贈です。



その後、トイレの視察も行われます。



開校式の公式行事の後は、心ゆくまでダンスを楽しみます。



私たちの変わらぬパートナーである「Fly and Help」協会、ならびに同協会と共に支援くださったフォーゲルスベルク郡の皆様に感謝いたします。また、ドイツ連邦経済協力開発省（BMZ）、そして税金を通じて本プロジェクトを実現させてくださったドイツ連邦共和国のすべての国民に、心より御礼申し上げます。

あわせて、現地で力を尽くしてくださったすべての方々に感謝を捧げます。建設現場へ技術チームを派遣してくださったアボメ・カラヴィ市、地域の人々を資金面だけでなく、精神面でも支え続けてくれたパートナー団体「Kplewanou」、そして2つの建設チームの皆様、本当にありがとうございました。

子供たちは今、休暇に入っています。しかし9月になれば、この新しい教室は彼らの活気で満たされることでしょう。子供たちがここで楽しく学び、実りある時間を過ごせるよう願っています。

心からの感謝を込めて
當田アストリット